

## 教育普及事業のご紹介

### 遠隔授業

長崎歴史文化博物館では、ICTを使った教育普及事業として、テレビ会議システムを用いた遠隔授業を行っています。離島など博物館に来館するのが困難な地域にある学校や施設を対象に開催しており、今回は新上五島町の小中学校で当館の資料を使って授業を進めます。ぜひ、ご取材のほど宜しくお願いいたします。



#### [新上五島町立有川小学校]

- 日 時 2017年6月14日(水) 9:25~11:15
- 対 象 新上五島町立有川小学校6年生 32名
- 会 場 新上五島町側)新上五島町立有川小学校  
博物館側)2階歴史文化展示ゾーン
- 内 容 テーマ「南蛮貿易から鎖国まで」

長崎歴史文化博物館が収蔵する資料や展示品を紹介しながら教科書の該当箇所を参照し、南蛮貿易を通して、ヨーロッパの文化や文物とともに、キリスト教が入ってきたこと、長崎・五島が当時の日本で重要な役割を担っていたことを知る。また踏絵の学習を通して、キリスト教禁教政策を学習するとともに、地域の歴史が持つ様々な側面についてとらえる必要性を伝える。

##### 1時間目:南蛮屏風を読み解く

- ①南蛮屏風パズルを通して南蛮貿易とキリスト教の布教の様子を知る。

##### 2時間目:江戸時代初期の長崎県について:キリスト教禁教と「鎖国」

- ①踏絵を通して江戸時代のキリスト教禁教を学ぶ。
- ②長崎港之図を用いて、江戸時代の長崎港の様子を確認する。

#### [新上五島町立北魚目中学校・魚目中学校]

- 日 時 2017年6月16日(金) 13:30~15:20
- 対 象 新上五島町立北魚目中学校・魚目中学校1年生 28名
- 会 場 新上五島町側)新上五島町立北魚目中学校  
博物館側)2階歴史文化展示ゾーン
- 内 容 テーマ「西洋との出会い」(南蛮文化とキリスト教について)

長崎歴史文化博物館が収蔵する資料や展示品を交えながら、花開いた南蛮文化やキリスト教の普及など、長崎におけるキリスト教文化の原点について紹介する。キリスト教禁教以前の西洋との交流を学習し、中学校が行う総合学習(五島の教会について)につなげる。

##### 1時間目:キリスト教の伝来と天正少年使節について

- ①キリスト教が伝わった当時の長崎の様子について学ぶ
- ②天正少年使節を通じて、西洋と相互交流があったことを知る

##### 2時間目:南蛮文化の広まりについて

- ①博物館の展示品を通じて、南蛮文化について学ぶ
- ②禁教時代に長崎から五島に移住したことで、五島にキリスト教が広まったことを知る

